

「インフルエンザ誘発腎炎の免疫学的背景の検討」へご協力をお願い

当院では「インフルエンザ誘発性腎炎患者の免疫学的背景の検討」を実施しています。具体的な内容は以下の通りです。患者様ご自身のこの研究への登録の有・無については主治医までお問い合わせください。

1. 研究の目的と意義

【目的】インフルエンザ感染後に発症した紫斑病性腎症、及びインフルエンザ感染を契機に発見された慢性腎炎の症例をインフルエンザ感染による腎症発症及び腎炎増悪の宿主要因をもつ群（悪化群）として、血清サイトカインのプロファイルをインフルエンザに罹患後に腎炎が悪化しなかった慢性腎炎の症例（非悪化群）と比較して、悪化群と非悪化群の免疫学的特徴を網羅的に検索します。これらの特徴を解析することによって、インフルエンザ誘発性腎炎の罹患者の免疫学的特徴を検索致します。

【意義】インフルエンザ誘発性腎炎にたいする新しい治療ターゲット検索のための有益な情報となります。

2. 研究の方法

1) 該当者：

2001年1月から2016年8月までにインフルエンザを契機に腎炎を発症または腎炎が増悪し当科において腎生検を受けられた方。

2012年1月から2016年8月にインフルエンザに罹患した当院に通院中の腎臓病の方。

2) 研究期間：許可日～2017年3月31日

3) 研究方法：当院で登録されているデータベース及び電子カルテを用いて検査結果を解析します。また、保存血清にてサイトカインを測定いたします。

4) 調査項目：この研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認の上実施されます。カルテ及び当院データベースに記載されている臨床検査データ、治療方法、血清サイトカイン値のデータの収集を行います。

5) 情報の保護：調査情報は当院腎臓内科で厳重に取り扱います。電子情報はパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。調査結果は個人を特定できない形で関連の学会及び論文にて発表する予定です。

この研究についてご質問がありましたら下記までお問い合わせください。また、ご自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお問い合わせください。この場合も診療などの病院サービスにおいて皆さまの不利益が生じることはございません。

<問い合わせ・連絡先>

公益財団法人 田附興風会医学研究所北野病院

腎臓内科 垣田浩子

〒530-8480 大阪市北区扇町2丁目4番20号 電話：06-6312-1221（代）